



毎月ついたち
しずおかチャレンジの日

vol. 45

プラスチックごみ 削減の取組紹介

株式会社 ミタカグループホールディングス (湖南省)

プラスチックごみを
減らそう!



プロジェクトキャラクター
湖神 挑一(こがみ ちょういち)

ミタカのケミカルリサイクルとプレシャスプラスチック

ミタカグループでは、主に2つのアプローチから環境問題に取り組んでいます。

① 廃プラを埋めない・燃やさない 第2のケミカルリサイクル

2023年10月のクリーンセンター滋賀の閉鎖をきっかけに、マテリアルリサイクルやサーマルリサイクルができない廃プラスチックを製鉄用副資材「エコマイト」に加工する機械を2023年12月に導入しました。異素材が付着している、汚れがひどいなどの理由からリサイクルが困難な廃プラと、鉄粉や粉体系の廃棄物を一緒に圧縮固化し、製鉄所でフォーミング抑制剤や加炭材として活用できる資材を製造しています。処分場閉鎖前には受け入れ廃棄物の約35%を占めていた埋め立て



エコマイト▶

処分を、機械導入後は15%以下にまで削減することができました。今後は、稼働時間の延長と機械増設によって製造能力を増強することで取引先のリサイクル率アップに貢献していきたいと思っています。

② リサイクルを自分ゴトに 「プレシャスプラスチック」



リサイクルを「自分ゴト」として捉えてほしいという思いから、弊社では年に数回プラスチックのマテリアルリサイクルを体験できるワークショップを開催しています。ペットボトルキャップなどの身近なプラスチックからコースターやアクセサリなどを製作します。現在は滋賀県とフィリピンのセブ島でワークショップを実施しています。



株式会社ミタカグループホールディングス



住所: 滋賀県湖南省高松町1番地2 TEL: 0748-75-8002 FAX: 0748-75-8003

HP: <https://mitakagroup.com/>

設立: 2022年[(株)三峰環境サービス 1988年、(株)MTK 2012年]

資本金: 2,300万円

業種: 事業系一般廃棄物収集運搬・処理、産業廃棄物収集運搬・処理、
廃プラスチック由来製鋼副資材製造

甲賀・湖南地域で廃棄物処理業を創業してから40年近くが経ちました。気候変動や環境汚染が世界的な問題となる今、私たち廃棄物業者の役割はかつてないほどに大きなものになっています。単なる廃棄物処理ではなく、限りある資源をできる限り再活用する資源循環を日々行っています。環境保全の最前線に身を置く私たちだからこそ提供できる価値、サービスを通じて、弊社のミッションである「人と地球を笑顔に」を実現していきます。



代表取締役社長
三峰 敬代さん



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

12 つくる責任
つかう責任



13 気候変動に
具体的な対策を



14 海の豊かさを
守ろう



滋賀県のプラスチックごみ削減の取組等に関するお問い合わせ
滋賀県琵琶湖環境部循環社会推進課

TEL: 077-528-3477 FAX: 077-528-4845

滋賀県は持続可能な開発目標(SDGs)を実践しています。